**対人関係スキル般化プログラム指導案②**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　指導者

**１　ねらい**　　「意思表示のポイント」「わけのレベル３段階」の対人関係スキルを使って、グループの中で合意形成を図りながら話し合いができる。

**２　準備物**　　掲示用シート（意思表示のポイント、わけのレベル３段階）、絵柄、ワークシート、

筆記用具

**３　内　容**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学習の主な内容 | ・留意点 |
| 導入２分 | **１　これまでのコンセンサスゲームについて想起**  ・賛成や反対の意思表示の難しさ | ・あらかじめグループ分けをお願いしておく（４～5人）。 |
| 説明４分 | **２　学習の内容の説明（３分）**  ・○○小学校との交流会を想起  ・昨年度の写真  **３　学習課題の提示（1分）**  賛成・反対の意思表示をして話し合おう | ・○○小学校のみなさんに☆☆地区を知ってもらう必要性をおさえる。  ・机はグループで合わせる。  ・昨年度の写真準備。 |
| 活動①（話し合いのためのポイント）１４分 | **４　今日のコンセンサスゲームについて（2分）**  **課題**  ○○小学のみなさんとの交流会に参加して、☆☆地区のことを教えてあげるとしたら、どんなものを紹介したらよいですか。次のリストの中から選び、紹介したほうが良いと思う順に順位をつけましょう。  能舞　　☆☆牛　べこもち（郷土料理）　▲▲馬　ホタテ  　寒立馬  **５　意思表示のポイントの確認（７分）**  意思表示のポイント「意思表示の“いわか”」   1. 意思表示（賛成・反対の表明） 2. そのわけを言う 3. 代わりの案をだす。（反対の立場の場合）   わけのレベル３段階「わけの内容“じいのかん”」  　レベル１：事実だけ  レベル２：事実に意見を加える  レベル３：友達の意見と関連させて  **６　個人ごとにワークシートに記入（５分）** | ・リストの写真掲示  ・課題を黒板に貼り出し、読みながら説明する。  ・絵柄を一つずつ張り出し、リストを確認する。  ・「意思表示のポイント」「わけのレベル３段階」の掲示用を提示する。  ・指導者がモデリングを行い、やり方を示す。  ・ワークシートを配布する。 |
| 活動②（話し合い）　１７分 | **７　順番と係分担決め（1分）**  ・順番  ・司会係、記録係、配達係、発表係、計時係  **８　グループの中で発表と話し合い（１６分）**  ・自分の順位の発表とそのわけ  ・グループの順位の決定  ・ワークシートへの記入 | ・発表者には必ず拍手を忘れずにするよう声をかける。  ・時間内にグループの順位をまとめるよう支援する。 |
| 振り返り　７分 | **９　学習のふりかえり**  ・「コンセンサスゲーム」で相談して、自分とグループの順位を比べて  感じたことや考えたことを振り帰り、プリントに記入**（３分）**  ・感想の発表（**４分）** | ・グループから一人ずつ発表させる。  ・発表者には拍手をするよう促す。 |
| まとめ１分 | **10　学習のまとめ**  　・意思表示のポイントを振り返る。 | ・日常生活に生かせるよう、言葉がけをする。 |

**４　評価**

　・「意思表示のポイント」「わけのレベル３段階」の対人関係スキルを使って、グループの中で合意形成を図りながら話し合いができたかを振り返りシートの記述や自己評価から評価する。

　・「意思表示のポイント」「わけのレベル３段階」を話し合いの時に使うことができたか、振り返りシートの記述や自己評価から評価する。